赤塚四・五丁目地区 景観まちづくりニュース

Oct 2025

Vol.

9

説明会のご案内



地域主体の勉強会から提案いただいた「景観まちづくりプラン」をもとに、 赤塚四・五丁目地区の景観形成重点地区指定に向けた、「景観計画変更案」 を作成しました。ついては、住民の皆様からの意見を伺う説明会を行います。

日時 令和7年 11月14日(金) 19:00~20:00(受付時間 18:40~)

11月16日(日) 10:00~11:00(受付時間 9:40~)

会場 下赤塚地域センター 第一・第二レクリエーションホール(両日とも)

内容 景観形成重点地区の指定について

(両日とも同じ内容です)

定員 50名 ※事前申し込みは不要です。





詳細は板橋区ホームページからも ご確認いただけます!

景観まちづくりの方向



本地区の景観資源を保全・継承しながら、それらと の調和を図り、より魅力を感じられる環境を創出する ことにより、本地区らしい景観をつくっていくものと し、景観の将来像を下記のように定めています。

保全・継承していく要素 Т 歴史を 広がりの 視野の変化と 崖線の ある農地 社寺や巨木 地形とみどり 眺望 [景観の将来像] 変化のある眺めと緑豊かで落ち着いた住宅地の景観 農地、社寺、巨木 景観を楽しむ 眺望スポット 崖の存在感 活動 との調和

創出していく要素

(2)景観まちづくりの方針

①地形による変化のある眺望 を活かした景観づくり

高低差のある地形から生まれる変化のある眺めが 本地区の特徴です!

これらの景観を日常的に楽しめる景観まちづくり を進めていきます。

②崖線のみどりや農地のみどり に親しむ・楽しむ景観づくり

本地区に点在する崖線や農地は魅力的な景観資源 であり、これらを身近に感じられる景観まちづく りを進めていきます。

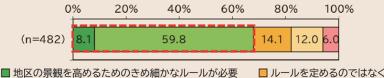
③歴史・文化を感じさせる深み のある景観づくり

本地区の神社や参道の巨木は歴史と伝統文化を象 徴しており、これらを通じて歴史の再発見を促し、 培われてきた文化に触れられる深みのある景観ま ちづくりを進めていきます。

景観まちづくりの方針を実現するにあたって、具体的なアイデアやルールが必要になります。 そこで、地区の皆さんに景観のルールについての必要性についてお尋ねしました。

地区のみなさんに景観のルールについて尋ねたところ、約7割の方がルールは必要である と回答されました。

Q: 赤塚四·五丁目地区においても景観に関する独自のルールを定める必要があると考えま すか?



- 地区の景観を守るための最低限のルールは必要
- □ どちらともいえない

■ ルールを定めるのではなく、

住民などの自主的な取組みに任せる

■ 無回答

左記は本地区にお 住いの皆さんへ実 施したアンケート 結果です! 景観まちづくりの 方針を実現する具 体的なルールやア イデアについては 次号でご紹介予定 です!

令和6年12月実施

板橋区の景観まちづくりに関するお問い合わせ

板橋区 都市整備部 都市計画課 都市景観係

tel.03-3579-2549 (直通) email: t-keikan@city.itabashi.tokyo.jp